

報道関係者各位

2019年9月27日
株式会社サンライズ社

世界 35 ヶ国以上の映画館で同時展開
サンライズ社、シネアドグローバルキャンペーン
「FEED OUR FUTURE」にて国連WFPの活動をサポート

映画館広告の専門代理店である株式会社サンライズ社（代表取締役 田中恒男）は、飢餓のない世界を目指し活動する国連の食料支援機関、国連 WFP（World Food Programme）を支援するグローバルキャンペーンに参画、9月27日より国内の主要映画館の映画本編前に特別CM映像を上映致します。

当キャンペーンは昨年に引き続き実施されるもので、世界の映画館広告会社で構成される業界団体 SAWA（Screen Advertising World Association）の加盟メンバーが共同で実施。この為に制作された特別CM映像が35ヶ国以上の映画館で約8週間にわたって上映される予定です。

キャンペーンCMでは紛争によって爆撃されたと思われるガレキの中、子供たちが小さな声でキャット・ステューヴンスの名曲「How Can I tell you」をコーラスし始めます。しかし歌が進むにつれ、子供たちの姿が一人一人と消えていきます。出演している子供たちは実際のシリアの難民コミュニティから選ばれ、60秒で構成されたこの映像は飢餓や栄養失調で300万人の子供たちが命を失っている厳しい現実を象徴しています。

当キャンペーンは英国の著名な広告クリエイター、John Hegarty氏と広告会社 GARAGE SOHO が制作。最も優れた広告視聴環境を提供するメディアである映画館広告（シネアド）にふさわしい、メッセージ性に富んだ映像となっています。

「映画をコミュニケーションメディアに」を理念とする弊社はこの取り組みを通じ、今後も社会に貢献をして参りたいと考えております。

**【本件に関するお問い合わせ】**

株式会社サンライズ社 社長室 森島

住所：東京都千代田区紀尾井町 3-12 紀尾井町ビル 17F

TEL：03-5211-3778 s-morishima@snr.co.jp <http://www.snr.co.jp>